



ベートーヴェン 没後200年へ向けて

Beethoven

佐伯周子

リサイタルシリーズ 第36回

Shuko Saiki

2026 年 9 月 4 日 (金)

19:00開演 (18:30開場)

ムジカーザ MUSICASA

小田急線 代々木上原駅 東口より徒歩約2分

〒151-0066 東京都渋谷区西原3-33-1



© Uwe Newmann

PROGRAM

- ◆ ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第14番 嬰ハ短調 Op.27-2 《月光》
Beethoven: Piano Sonata No.14 in C-sharp minor Op.27-2 "Moonlight"
- ◆ ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第21番 八長調 Op.53 《ワルトシュタイン》
Beethoven: Piano Sonata No.21 in C major Op.53 "Waldstein"
- ◆ ベートーヴェン：アンダンテ・ファヴォリ ヘ長調 WoO57
Beethoven: Andante favori in F major WoO 57
- ◆ ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第31番 変イ長調 Op.110
Beethoven: Piano Sonata No.31 in A-flat major Op.110

曲目は変更となる場合がございます。

■ TICKET 全席自由

一般 (前売り)	3,500円
一般 (当 日)	4,000円
学生	2,000円

【お問い合わせ】 080-5528-3281

piano.music.japan2004@gmail.com

【Teket】
今回の公演
電子チケットは
こちらから

【後援】 ベーレンライター社 (ドイツ・カッセル) 洗足学園音楽大学 B-tech Japan
一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 (ビティナ) オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム

オーストリア文化フォーラム
austrian cultural forum



ベートーヴェン に寄せて

シューベルトのピアノ作品全曲演奏に
長年にわたり取り組んでいる佐伯周子。

その歩みの中で、ベートーヴェンという存在が、
次第に大きな意味を持つようになっていったようだ。

音楽のかたちを模索しながら、
時代と向き合い、人生を刻んだ作曲家ベートーヴェン。

初期には瑞々しい情熱を、
中期には揺るぎない意志を、
そして晩年には、深い内省と祈りを。

今回のプログラムでは、
《月光》《ワルトシュタイン》、
そして《アンダンテ・ファヴォリ》を経て、
ソナタ第31番 Op.110へ――

若き日の詩情から、中期の力強い飛翔、
そして深い精神性へ。

ベートーヴェンという一人の作曲家の歩みを、
静かに辿る一夜となる。

ベートーヴェンが音に込めた思いに、そっと心を寄せる。
そんな時間が、きっと訪れることだろう。

佐伯周子 ピアノリサイタルシリーズ vol.37

◆次回予告 シューベルト・ピアノソナタ全曲演奏会 第6回
2026年12月4日（金） 18:30開演（18:00開場）

音楽の友ホール

- ◆ ピアノソナタ第15番 ハ長調 D840 《レリーク》（4楽章）補筆完成版
- ◆ ピアノソナタ第13番 イ短調 D625 + D505（4楽章）
- ◆ ピアノソナタ第7番 変ニ長調 D567 + D593/2（4楽章）

佐伯周子 ピアノリサイタルシリーズ vol.38

◆次々回予告 ベートーヴェン 没後200年の年に

2027年5月7日（金） 19:00開演（18:30開場）

MUSICASA ムジカーザ

- ◆ ピアノソナタ第32番 ハ長調 Op.111 他

vol.37
2026.12.4（金）
Schubert 第6回
音楽の友ホール



vol.38
2027.5.7（金）
Beethoven Op.111他
ムジカーザ



Saiki Shuko
公式 YouTube

